

山行報告書

日時	2020年10月3日(土)~4日(日)		天候	晴れ
山名	矢筈岳・丹助岳・鉾岳			
CL	こーちゃん	参加者	ほうまん、もっちゃん、M澤、M本+会員外1名	
(コース)	<p>[1日目] (実行動時間 2:40) 春日原駅8:30=大宰府IC=鳥栖IC=鳥栖駅=鳥栖IC=山都中島西IC=矢筈岳登山口 13:10...矢筈岳(東峰)...矢筈岳(西峰)...15:50登山口=丹助小屋 16:20...丹助岳(8合目)...18:00丹助小屋</p> <p>[2日目] (実行動時間 3:20) 丹助小屋6:00=鹿川キャンプ場7:10...パッケン岩...雄鉾岳...雌鉾岳... 15:30鹿川キャンプ場15:50=山都中島西IC=大宰府IC=19:30春日原駅</p>			
(コメント)	<p>[1日目] 矢筈岳登山口へ到着後、屋食を取った後で出発した。8月の沢登りのときとは違い、東峰を通る周回ルートで登った。東峰の登山道は、結構な岩場でスリルがあった。 次に丹助小屋へ車で移動し、丹助岳に向かった。丹助小屋直下のロープのある岩場で、懸垂下降トレーニングを行った。時間が遅くなったので、山頂には登らず、丹助小屋へ戻った。暗くなる寸前であった。丹助小屋は、今回も貸し切り状態だったので、ゆっくり宴会を楽しむことが出来た。</p> <p>[2日目] 翌朝4:30起床で6:00に出発し、鹿川キャンプ場に7:00前に到着することが出来た。キャンプ場を出発して少し行ったところから鉾岳の山容を見ることが出来た。最初は、緩やかな傾斜からスタートしたが、少しづつ道が険しくなってきた。橋を渡って少し行ったところで分岐があり、滝観新道を進むと、素晴らしい滝の絶景を見ることが出来た。更に進むとパッケン岩があり、ここでゆっくり記念写真を撮った。少々険しい道が続いたが、突然林道に出ると、平らな道が続き、雄鉾岳まではゆったりした道だった。山頂直下からの雌鉾岳の姿は絶景だった。少し下った後に、雌鉾岳へ登頂した。雄鉾岳から見た山頂に立てたことが感動的だった。下りは、かなり険しい道だったので、少々手こずり、想定以上の時間が掛った。途中温泉に入る時間が取れなかったが、何とかレンタカーを当日中に返却することが出来た。 参加者の皆さん、お疲れさまでした。</p>			
費用概算	交通費:5,500円 食料:1,000円			

